

平成31（令和元）年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 名称：東京都立青山高等学校 学校運営連絡協議会
- (2) 事務局構成：副校長、経営企画室長、広報部主任
- (3) 内部委員構成：校長、副校長、経営企画室長、教務部主任、生徒部主任、進路部主任、広報部主任 各学年主任 計11名
- (4) 協議委員構成：外部有識者1名、教育関係者2名、近隣中学校長、地域住民代表、同窓会代表、後援会代表、保護者代表、必要に応じて校長が指名する者 計9名

2 平成30年度学校運営連絡協議会の概要

(1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）

第1回 令和 元年 6月15日（土） 内部委員6名、協議委員7名	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、委員紹介、学校経営報告及び学校経営計画の説明、本校の教育活動の説明 ・進学指導重点校としての進路指導に関する説明 ・学校運営連絡協議会実施報告及び学校運営連絡協議会の趣旨説明 ・評価委員選出、質疑応答及び意見交換
第2回 令和 元年11月 9日（土） 内部委員6名、協議委員5名、	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、教育活動の概況報告 ・エビデンスに基づく教育活動（Webアンケート） ・教養を身につける教育活動 ・本校の教育活動について（31 青山高第955号） ・各学年の概況報告 ・質疑応答及び意見交換
第3回 令和 2年 2月 1日（土） 内部委員8名、協議委員6名、	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、教育活動の概況報告 ・12月の文化講演について ・入学選抜の応募状況報告 ・進路状況の報告（センター試験の結果報告） ・学校評価及び授業評価アンケート集計結果報告 ・集計結果を踏まえた質疑応答、意見交換

(2) 評価委員会

第1回 令和 元年11月 9日（土） 内部委員2名、協議委員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の基本方針の確認、学校評価の観点・項目、内容の検討
第2回 令和 2年 2月 1日（土） 内部委員2名、協議委員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価及び授業評価アンケート集計結果の分析・考察、意見交換

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

(1) 評価の項目

- ア 生徒： 本人の学校生活と家庭生活、学校の教育活動
- イ 保護者： 子供の学校生活と家庭生活、学校の教育活動
- ウ 教職員： 生徒の学校生活と家庭生活、学校の教育活動、ライフ・ワーク・バランスの推進

(2) アンケート調査の実施時期、対象、規模

- ・実施時期： 令和元年11月下旬から令和2年1月上旬までの間
- ・対象・規模： 生徒881人、保護者881人、教職員64人、外部委員9名
- ・回答率： 生徒99%（870人）、保護者22%（192人）、

教職員 84% (54人) 内部委員 89% (8名)

(3) 評価結果の概要

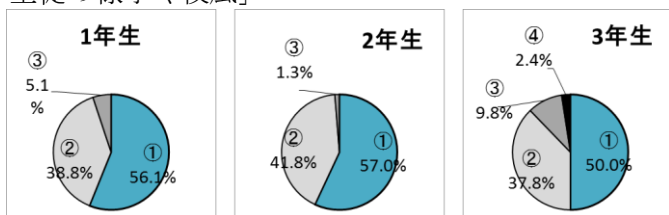
調査項目の概ねすべてにおいて、肯定的評価が8割前後を占めるなど、良好な評価を得ている。特に、外苑祭等の学校行事や部活動、授業・講習の内容や進路指導・進路ガイダンスは、肯定的評価が9割以上であった。教職員、学校運営連絡協議会による学校評価も概ね良好な評価を得た。また、生徒による学校評価との差異も、昨年度までと異なり、小さくなった。

教員に対するライフ・ワーク・バランスの推進については課題が残るものの、校長から発出される毎月の勤務時間の集計を元に各人が業務の効率化などを図る動きが見え始めている。

一方、自由記述には、授業や講習の内容に対する不満、土曜授業や講習デーに対する疑問、進路指導に関する要望、教員の接し方への要望、行事の在り方への提案、施設・設備・美化活動の改善・充実の要求など、様々な意見もあった。

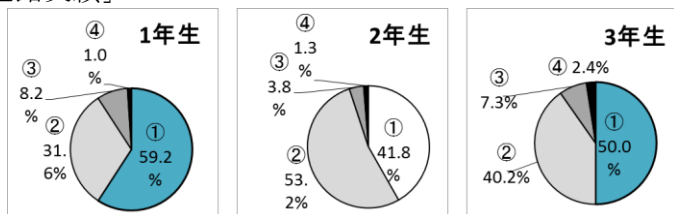
(4) 評価結果の分析・考察

ア. 青山高校を志望する際に考慮した事柄は「生徒の様子や校風」「進路実績」が上位となりました。「生徒の様子や校風」



①	大いに考慮した
②	ある程度考慮した
③	あまり考慮しなかった
④	全く考慮しなかった

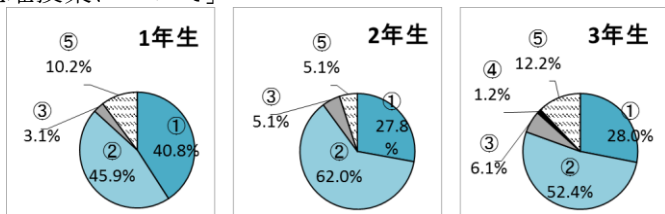
「進路実績」



イ. 土曜授業や講習・補習について

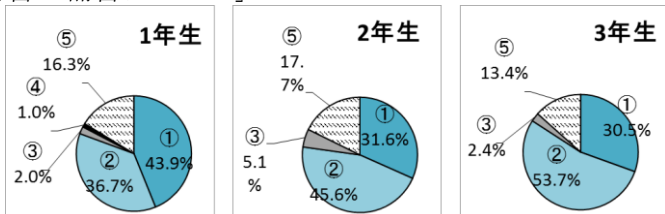
概ね肯定的だが、多少の否定的な意見もある。(週2日の休みを確保して欲しい。7時間目を作ることで、週休2日にして欲しい。など) 講習・補習についてはどの学年も有意義だとしている。

「土曜授業について」



①	大いに役立つ
②	ある程度役立つ
③	あまり役立たない
④	全く役立たない

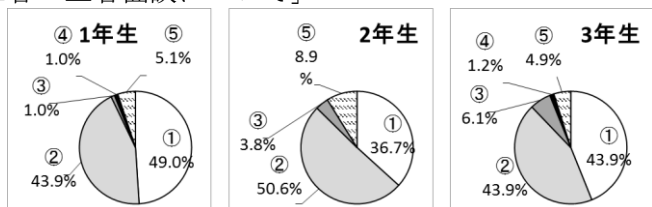
「講習・補習について」



ウ. 進路指導について

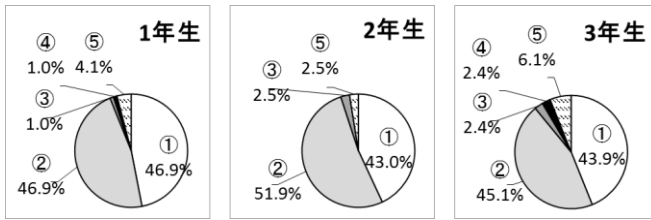
保護者会・三者面談については学校を全体で推進しているところである。昨年より高い満足を得ている。

「二者・三者面談について」

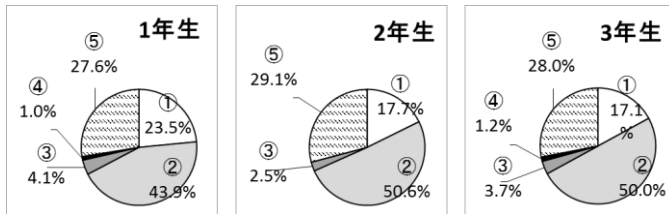


①	大いに満足している
②	ある程度満足している
③	あまり満足していない
④	全く満足していない

「保護者会について」

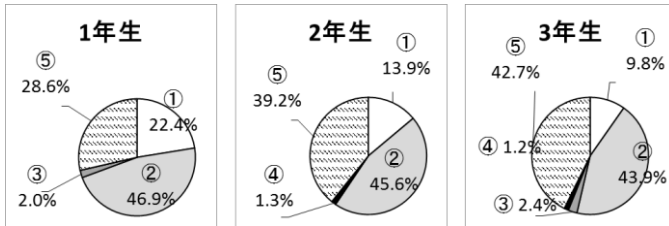


エ. 心身の健康指導やケア等について
「保健室の利用について」…情報の発信が課題。

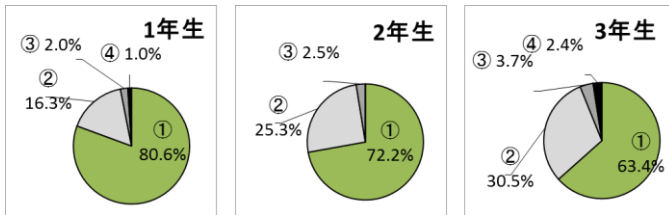


①	大いに満足している
②	ある程度満足している
③	あまり満足していない
④	全く満足していない

「SCについて」

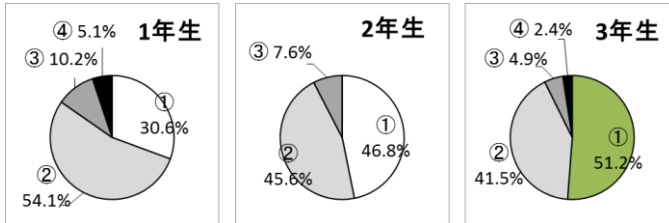


オ. 部活動・学校行事への満足度
「学校行事」…満足度は大変高い。準備期間の設定等いくつかの課題はある。

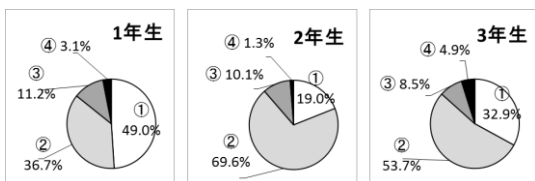


①	大いに満足している
②	ある程度満足している
③	あまり満足していない
④	全く満足していない

「部活動」…満足度は高い。特に学年が上がるほど高い。

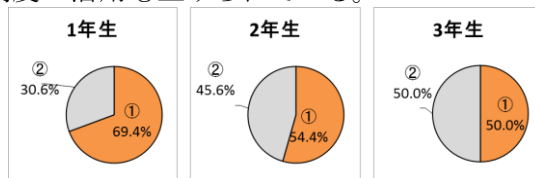


カ. その他
「パン販売」…満足度はそれなりに高いが、販売品目に課題。



①	大いに満足している
②	ある程度満足している
③	あまり満足していない
④	全く満足していない

「在校時間縮減のための青山高校の取組」…職業柄仕方ないという保護者の意見もあるが、都の支援制度の活用も上げられている。



①	知っている
②	知らない

4 学校運営連絡協議会の成果と課題

(1) 成果

調査結果を全教職員で共有し、課題の具体的な改善に向けて取り組んで参ります。また、自由記述に見られる不満や要望、提案についても、優先順位を付けつつも、対応策を令和2年度の学校経営計画に明記し、真摯に取り組んで参ります。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかになった課題

- ア. 今後は、シラバスの内容を改善して各教科の学習到達目標を明確にしていく必要がある。
- イ. 生徒の心身の悩みの解決に資するよう、教育相談等を一層充実する。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

- (1) 5階普通教室、ホール、音楽教室、CALL 教室等の個別冷房装置の設置は完了。トイレ洋式化の推進、悪臭対策、照明LED化と自動化等の教育環境の整備を一層推進する。
- (2) 大学入試改革を見据えた自校作成問題の継続、校内学力テスト、定期考査の改善及び目標値を設定し、進学実績の一層の向上を目指す。
- (3) スクールカウンセラーや特別支援学校の特別支援教育コーディネーターと連携し、いじめ対策委員会や特別支援委員会を定期的を開催するとともに、企画調整会議や学年会等において生徒情報を詳細に共有するなどして、いじめの未然防止や生徒の心身の健康の増進を図る。

6 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合 8名回答

そう思う	多少 そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない	分からない	無回答
7	1	0	0	0	0	0

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】職員会議0回、企画調整会議0回

【成果】参加実績がないため、特になし